



三善会四季報

はるか

2022. 秋号 No.143

三善会グループ

〒795-0046 大洲市春賀甲1688番地
TEL (0893) 26-1216 FAX (0893) 26-1217

- 障害者支援施設 大洲ホーム
- 大洲・内子・八幡浜市障害者相談支援事業
- デイサービスセンター 春賀
- 在宅介護支援センター 春賀
- 居宅介護支援事業
- 訪問ケアステーション 春賀
- グループホームはるか
- 介護タクシー 春賀
- グループホーム春の風
- 特別養護老人ホームぎおん



伊予灘ものがたり おてふり おもてなし



伊予灘ものがたり

おてふり おもてなし

相談員 中岡越子

伊予灘ものがたりの観光列車が、毎週金・土・日曜日に松山〜大洲〜八幡浜間を走行しています。

沿線の特定駅では、独自のアイデアで観光列車をお迎えしていますが、八多喜駅では毎週金曜日に特別養護老人ホームぎおんのご利用者をご近所さんをお誘いして、おてふりおもてなしを始めました。

観光列車が八多喜駅に近付くと、運転手さんは速度を落とし、音楽を流して、ゆつくりと八多喜駅に入って来ます。

お客様も私達と向き合うように阿吽の呼吸^{こきゅう}でおてふり返して下さり、一期一会^{いちごいちえ}を楽しみます。

回を重ねるうちに、今回は後藤様や東谷様^{にぎ}がご参加下さり、静かな町にちよつと賑わいが戻って来しました。

障害者支援施設 大洲ホーム便り

ホームページ <http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/>
メールアドレス ohzuhome@ecomnet.or.jp

季節の飾り物作り

鯉こいのぼり幟ぼり

作業療法士 河野 南

日中活動の一環として5月
は千切り絵ちぎの鯉幟え作りを行いました。

季節の飾り物作り「鯉こいのぼり幟ぼり」

色紙いろがみの配色を利用者さんと話し合いながら決め、ちぎった色紙に丁寧ていねいにのり付けして鯉幟こいぼりができました。
完成した鯉幟は多目的ホールに展示して頂きました。

再開！

ニコニコタイム

利用者 渡辺 麻矢まや

コロナウイルス感染予防で休止していた大洲ホーム喫茶の「ニコニコタイム」が、規制緩和で久しぶりに再開されました。



大洲ホームのニコニコタイム

私はケーキ屋さんで買ってきた可愛いコーヒゼリーと、職員さんが作ってくれたミックスジュースを注文し、美味しく食べました。
まわりの人達も、各自夢のあるおしゃやなケーキやプリンを食べながら会話もはずみ、とても楽しい時間が過ごせました。

利用者作品集

大洲ホーム文芸

大洲ホームの俳句教室は、清水先生（白滝）のご指導で開催されています。
今回は、夏から秋にかけての作品を紹介させて頂きました。



清水先生の俳句教室

夕顔や今日も生きたよ明日へとあした

徳山 聡

千鳥足畑に落ちる星月夜

高田 栄作

湯上がりの窓より風と蝉せみしぐれ

平高 浩二

おやつには水ようかんが食べたいな

島崎 公代

庭草をむしる額ひたに光る汗

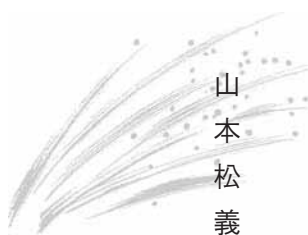
泉 美代子

雨降りて虹が出たらし夕しぐれ

八雲 英雄

花火舞う空に向かって鮮あざやかに

山本 松義



七夕飾り

大洲ホーム利用者

廣瀬 初美

7月7日、今年もホールに大きな笹飾りが飾られました。



七夕飾り

今年は短冊のかわりに、お星様に願い事を書いてもらおうと、一生懸命折り紙で作りました。他にも工夫をこらしてきれいな飾りが出来ました。

皆の願いが叶いますように!!

☆三善会はず育てを応援しています！

育児と仕事の両立

生活支援員 大野 華 織

育児休業を終えて、4年振りの大洲ホーム勤務、保育所への送迎と環境が一変しました。

子供が熱を出して何度かお迎えに行ったりしていますが、職場の理解もあり、とても助かっています。

今後も上手く、両立をしていきたいです。



育児休暇を終えて…

生活支援員 山本 祥子

3回目の育児休暇を終え現場復帰してから2ヶ月が経ちました。時間の調整をしていただき今まで通りフルで働くことができています。

現場の職員さんにはたくさんご迷惑をおかけしたので、これから自分のできることによって返していきたいと思います。ありがとうございました。



テイクアウト

自治会 二宮 一人

大洲ホーム自治会ひじかわでは、コロナ禍の飲食店を応援してテイクアウトをお願いしています。

コロナまた拡大させて第七波今回は「にし川」さんで「焼肉弁当」「ハンバーグ弁当」「かつ丼」の中から好きな物を選んでもらい注文をしました。

家族会さんからは、飲み物を提供して貰いました。

会食は、坂口会長の挨拶で始まり、監事の山田さんの乾杯の音頭で頂きました。僕は「焼肉弁当」を食べました。お肉が厚くてとても美味しかったです。久しぶりのイベントだったのでみんなも笑顔になっていました。



焼肉弁当を注文しました

大洲・内子地域合同企業説明会に参加して

サービス管理責任者 城本直也

さる6月24日、国立大洲青少年交流の家で開催された「大洲・内子地域合同企業説明会」に参加させて頂きました。



企業説明会場の三善会大洲ホームのブース

説明会は今回で7回目の開催で、新卒の高校生、大学生をはじめ地元志向の強い若者の雇用拡大を図る為に大洲・内子地域の行政・関係機関が協力して実施されています。

当日は50社の企業と、大学生・短大生・専門学校生・高校生合わせて119名が参加していました。

三善会のブースには、多くの学生さんが立ち寄って下さり熱心に説明を聞いて頂きました。

今後も、このような活動を続けてインターンシップに繋がりたいと思っています。

大洲ホームの盆行事

サービス管理責任者 城本直也

大洲ホームでは、毎年お盆には盆棚を作り、施設で亡くなられた利用者さんの写真を飾り、御霊供膳をお供えして仏様をお迎えします。

盆棚の

写真の笑顔
なつかしき

平高浩二

仏様は大洲ホームに2泊3日滞在され、利用者が送り火を焚いてお見送ります。



大洲ホームの盆行事

お楽しみ壁画

生活支援員 松岡しのぶ

大洲ホームの大きな掲示板には、月替わりで趣向をこらした壁画が作成されています。

8月は大きく咲くひまわりと、大木にとまる蝉を表現しました。

利用者さんによる折り紙でのむかし話も作られ、月ごとにシリーズ化し楽しんでもらっています。



大木にとまる蝉とひまわりを表現

マスク生活に思う

顧問 渦尻眞二郎



新型コロナウイルスのマスク生活も3年目となり、さすがに

こう暑くては煩わしい。

国が着脱指針を緩和し、熱中症予防に「脱マスク」を呼びかけたが、新規感染者が急拡大し第7波が襲来した。

屋外での着用推奨は「2メートル以上の距離を保てない状態で会話する場合」のみ。屋外でも距離がとれて会話をしなければ不要となった。

けれども、周囲を見渡して着けていない人を見つける方が難しい。ネット時代、顔を見せないコミュニケーションが可能となり、コロナが終息してもマスク社会は続くと言われる。

元来、人は顔を合わせ、言葉とその表情によって互いの気持ちを理解してきた。

共に喜び、共に楽しむ当たり前だったことが遠くなっています。たかがマスク、されど心まで覆わぬようにしたいものです。

年間研修について

サービス管理責任者 城本直也

大洲ホームでは毎月テーマを設けて職員向けの研修を行っています。

8月は「医

療職と介護職の役割と専門性」というテーマで医務と介護がお互いの仕事を理解して連携をとり、利用者様の生活を支えて行けるようにどうあるべきかを学びました。



8月は医療と介護の役割について勉強しました

利用者様の数値では表しにくい「いつもと何かが違う」という変化を言語化、記録で表現し、共有し異常の早期発見、早期対応が出来る様にお互いの得意分野についてや、基本的な発熱や嘔吐、呼吸状態など7つの症状について資料を用いて研修を行いました。

これからも利用者様の安心・安全な暮らしを守る為に医務と介護でさらに連携に努め支援を行っていきます。

不在者投票

サービス管理責任者 城本直也

26回参議院議員通常選挙の不在者投票を行いました。

外部立会人河野浩明様の立会いのもと、20名の利用者が参加され、清き1票を投じられました。



大洲ホームの不在者投票

不在者投票は、不在者投票管理者1名、補助者1名、代理投票補助者2名、立会人1名にて行われます。

新職員紹介



正看護師 西岡 宏美

福祉施設での勤務は初めての為、見るもの全て新鮮です。一日も早く、利用者さんに安心できる関係が築けるように努力します。



調理員 大内 康弘

趣味はマラソンとドライブです。美味しい料理作りに努めます。

大洲ホーム厨房職員紹介

大洲ホームの厨房職員は、島田栄養士をリーダーに9名が1日平均190食を作っています。利用者さんには、おすしとカレーライスが人気です。



島田

井上

後藤

瀧本

大内

清水

濱田

樋口

福岡

特別養護老人ホーム

ぎおん便り

地域密着型特老

「ぎおん」を見学して



市内阿蔵 白石 美子

町並みと肩を並べた「ぎおん」は地域にしっかりと定着していた。人への思いやりと寄り添いを大切にしていた支援は小規模なればこそ可能であろう。

施設理念は「よい笑顔 よい言葉 よい心」大洲ホーム関連の施設に共通したものである。地域交流の場が年間を通して地域行事とからみ持たれることは素晴らしい。

また、居住の場が多方面を考慮に入れ用意されていた。暮しに自分の好みを身近なおき環境を考えられるのはありがたい事です。なお、生活の中で食べる楽しみを取り上げ、美味しい食事を楽しめる時間は格別に嬉しいものです。

福祉療養への的確な意識と熱意、人に寄り添う地域に開かれた施設に感動した。老いの進行の中で未来を考慮し、私もやがて時期を迎えたら「ぎおん」に入りたいと思った。

そして、突然の申し出にも快く見学させていただき心より感謝しています。ありがとうございました。

コロナ災害の 派遣要請を受けて

介護員 和氣真理子

大洲市内の高齢者施設でコロナが発生し、災害発生時の相互協定に基づき3日間の派遣を命ぜられました。



利用者さんとのスキンシップ

現場では、感染症対策に^{ほんろう}翻弄されていて一日も早い応援を切望されていました。

今回の派遣を通しての^{はけん}気づきは、法人^{わく}枠を超えた応援体制の充実とお互いが助け合う事の大切さを学びました。そして、他事業所との連携が大きな力になる事を学びました。

立位バランス訓練

作業療法士 永 沼 綾

下肢や体幹の筋力低下等により立位姿勢が不安定な方に対して、平行棒や手摺りを把持しながらリハビリを行っています。

立ち上がった際に重心を誘導したり、筋持久力向上に向け少しずつ立位時間を増やしたりしています。

また、道具を使いながら模擬的に更衣やトイレ時のズボンの上げ下げ、洗面

台で洗顔する等日常的な動作が継続して行えるように取り組んでおります。

利用者様が生き生きと生活出来る手助けになればと思います。





ビーチボール投げに興ずる利用者さん

ぎおん夏まつり

介護支援専門員 平井美栄

ぎおんが開設して、初めての夏がやって来ました。利用者の皆様に「夏」を感じていただけるよう夏まつりを行いました。

コロナ感染対策としてフロアごと、3日間に分けて実施しました。射的や金魚すくい、景品の当たるビーチボール投げなど、お祭りの雰囲気を感じていただきました。

「ありがとう」と最高の笑顔をたくさん見せていただき、とても素敵な夏のひと時を過ごしていただけたのかな、と職員一同嬉しい気持ちになりました。

身体拘束適正化委員会

サブリーダー 長壁 新

身体拘束適正化委員会は、法の定めにより随時開催して適正化を図っています。



身体拘束適正化委員会

今回は身体拘束を行う場合の切迫性、非代替性、一時性の3原則を満たした場合に限り、本人又は家族の同意を得て行う事を確認しました。

口腔ケアの勉強会

介護員 桧田 ちひろ

歯科医の藤本先生に口腔ケアの研修をしていただきました。ケア時には体位の確保が大事である事やケア用スポンジで食物残渣や粘膜の汚れをとり、柔らかい歯ブラシで歯茎と舌の清掃を行う事を勉強しました。

毎食後に行う口腔ケアを大切にして、入居者さんに

いつまでも食事を美味しく摂って過ごしていただきたいと思います。



口腔ケアの勉強会

紫陽花見物

施設長 大西 三枝

八多喜天神様の紫陽花が今年も見事に咲きました。

6月27日、散策を兼ねて紫陽花見物に出かけました。

暑い陽差しの中での移動でしたが、地域の方からも「来なさったかい。」と声をかけて頂き、ご利用者は「きれいな！」と花をながめておられました。

その時季の花を見たり、時季の食物を食することは施設の中で過ごされるご利用者にとって季節を感じる大切な機会となります。

また来年も見物させて頂きます。



八多喜天神様の紫陽花見物

春賀便り

暑中見舞いに笑顔を添えて

サブリーダー 石山 愛

コロナ禍で会いたい人にも会えない日々。元気の便りも書かなくなつたなあと言う言葉に、デイ春賀では暑中見舞いハガキを書くイベントを行いました。



夏らしい絵に色を塗って頂き、子供さんや孫・旧友などに送りました。ご本人のとびきりの笑顔の写真を貼って出したハガキ。

届いた子供さんから「お母さんの笑顔が見れたよ」「元氣そうで嬉しかった」と言ってもらえたと、作つた皆さんも喜んでおられました。

家族の繋がりのお手伝いが出来て私たちもとっても嬉しかったです。

手作りおやつ

介護員 荒木 文子

今月のおやつは水ようかんのみかんゼリーを作りました。つるんとした食感でのどごし

良くまさに「夏のおやつ」って感じでした。利用者さんからも「さっぱりしておいしい!」と好評でした。容器も和食器でこだわり「古民家カフェ風」で楽しめました。



今月のおやつは水ようかん

たなばた祭り

介護員 谷口 瑞穂

デイサービスセンター春賀のホールに、ひときわ豪華な七夕飾りが完成しました。

利用者の皆さんが、家族の無病息災を願い、コロナ感染をしないように短冊に願いを込められました。



デイサービスセンター春賀の七夕飾り

夏祭り

介護員 都 サクラ

コロナ禍でしたが、利用者の皆さんに夏を感じていただけるように準備しました。

射的や金魚すくい、輪投げなどで楽しんでいただき、中でも射的は狙いを定めている真剣な眼差しで商品を取った時は、満面の笑顔がこぼれていました。



射的に興じる利用者さん

あつという間の夏祭り週間でしたが、笑顔あふれる夏祭りです。皆さんに夏を満喫していただきました。

はるか便り

スイカの贈り物

介護員 曾根路子

利用者さんの家族から一抱えもある大きいスイカの差し入れがありました。重さは10キロもある立派なスイカでした。



スイカの贈り物

3時のおやつにみんなで御裾分けして頂きました。御馳走様でした。

暑中見舞は絵はがきで

介護員 好崎貴秀

ご利用者の皆さんが暑中見舞い作りに挑戦され、ひとりの絵はがきを作って、一言添えてお便りをされました。

手紙が不得手の利用者さんも、今日はみんなに後押しされて絵筆を取られました。

ご家族の笑顔が見えてくるようです。



絵筆を取られて絵はがきに挑戦

消火訓練

介護員 宗金清一

大洲消防署の立ち合いで消火訓練を行いました。訓練では、消火器を使って初期消火を学びました。



消火訓練

熱中症のお話もあり、水分補給の重要性や対処方法を学びました。

お誕生会

介護員 永井みえ子

6月は横通様と増本様、そして7月は大橋様が誕生日を迎えられ、みなさんでお祝いをしました。



増本様



横通様



大橋様

ハッピーバースデ이의合唱に、大きな拍手、みんなの笑顔があふれ心温まる誕生会でした。

グループホーム

春の風便り

ミニトマトの収穫

富永貴子

利用者さんが丹精して作って下さったミニトマトが収穫の時期になりました。



ミニトマトの収穫

「赤^{あか}おなつたけん食べられるの〜」利用者さんは、ミニ菜園に出て、真^まっ赤^{あか}に熟したミニトマトを収穫されました。

コロナ禍での面会

介護員 浅田 祐輔

春の風では、コロナ感染対策で、窓越しの対面をお願いしています。



コロナ禍の窓越し対面

お盆には大勢の家族が帰省され「顔が見たい！」と面会に来て頂きました。窓越しの対面となりましたが、久しぶりの再会に笑顔がたくさん見られました。

七夕

介護員 富永 貴子

七夕は、7月7日の夜に行う祭りです。

七夕^{たなばた}や真夏を感じる夜のはじめ

春の風の利用者さんは、短冊^{たんざく}にたくさんの願いごとを書いて星に祈りました。



七夕飾りをする利用者さん

七夕は外国にもあるそうで、私達はコロナやウクライナ戦争が早く終わるようにお祈りしました。

職員紹介

介護員
久保 真衣

大洲ホームから移動してきました。グループホームでの勤務は初めてですが自分なりに頑張ります。よろしく願います。

今日は、みんなで風船玉ゲームをして気分転換しました。



風船玉ゲーム

リクリエーション

介護員 富永 貴子

コロナ禍で利用者さんは、室内で過ごされる日が続いています。テレビ体操をしたり、リクリエーションで体を動かして運動不足にならないようにしています。

障害者相談 支援事業便り

8月
4日

小・中学校の初任者研修

サービス管理責任者 樋口圭介

南予地方局にて令和4年度愛媛県小・中学校初任者研修が開催されました。

この研修は今年度、南予地域の小中学校に赴任された初任者の先生方を対象とした研修です。

その研修において、障害者を取り巻く環境や現状を知って頂くため、“過去から現在、そして未来へ”と題した講話をさせていただきました。

これからますます、職種の垣根を超えた連携が求められる時代となります。

こういった活動を通して、引き続き障害福祉に対する理解を求めていきたいと思えます。



小・中学校の初任者研修

初任者研修は大洲ホームの恒例行事として毎年開催されていましたが、令和2年のコロナ感染を機に中断されていきました。

■雇用形態 正社員

■給 与 月給
18.9万円～
21.8万円
(資格手当含む)
※その他各種
手当有り

■勤務時間 8:30～
17:30
週休二日制

■お問い合わせ みよしかい
社会福祉法人 三善会
TEL 0893-26-1216
事務局 藤原

ケアマネジャー
募集しています。

とうもろこしの差し入れ

介護員 好崎貴秀

八多喜老人会ことぶきの寿会様から、とうもろこしの差し入れがありました。

早速、皮を剥いでその日のうちに頂きました。

「初物じゃね！」
「甘くて美味しい！」と喜ばれました。

てしお
手塩にかけてお作り頂いたものを、ありがとうございました。



八多喜老人会ことぶき「寿会」様から
とうもろこしの差し入れ

リレー随想

食で体づくり

きおん介護員 伊藤 聖美^{さとみ}



我が家・近所の畑を見渡すと、にがうりが沢山なっています。油断して黄色くなつたにがうりも沢山です。

アンパンマンの中に「にがうりマン」というキャラクターがいます。我が家の子どもは現在にがうりマンにはまっています。アニメを見るたびにマネをします。そして我が家になったにがうりを手渡すと、嬉しそうに触っています。料理して食べてみると吐き出します。

アニメでは大好きでも食べる嫌。しかしにがうりマンを嫌になることはありません。

アンパンマンでは、子どもが嫌いな食べ物ヒーローになっていることも多いです。好き嫌いせず食べて欲しいとの願いからでしょうか？

様々な感染症が流行る現代。何でも好き嫌いなく食べ、元気で感染症に負けない体をつくって欲しいなと、にがうりマンを見ながら思う今日この頃です。

御厚意に感謝します

【5月～8月】

- 渡辺 光代様 (三重県)
- 坪田 勝博様 (内子町)
- 曾根 紀子様 (肱川町)
- 藤本 重雄様 (蔵川)
- 植田 寛様 (宇和島市)

- 坂田 安香様 (八幡浜市)
- 坂口 幸壽恵様 (八幡浜市)
- 八多 喜町寿会
- とつもうこし部会様
- らくれん谷岡様 (春賀)
- 上田 剛様 (松山市)
- 本田 安子様 (松前町)
- 井上一 秀様 (松山市)

- 片山 小夜子様 (兵庫県)
- 塚原 牧子様 (兵庫県)
- 藤田 常博様 (肱南地区)
- 三好 芳之様 (西予市)
- 三井 さよ子様 (西予市)

【順不同】

一口豆知識



① 最もよくある症状

・発熱 ・咳

・倦怠感

・味覚・嗅覚の消失



② 時折みられる症状

・喉の痛み

・頭痛 ・下痢

・関節痛



編集後記

キンモクセイの豊潤な香りが漂い、朝の風やコオロギの音に秋の気配を感じる頃となりました。

彼岸花 刈りたる土手に

赤々と

本号は、夏から秋にかけての暮らしの一端を切り取って編集しました。

今回も多くの方々のご協力を頂きました。

ご協力に感謝します。